

- 第10回蓬田村民祭から……………2~4
- せんりゅう北緯41° /一枚の写真から……………5
- 村長視察記◎……………6
- 村体育協会 / 教育長月報……………7
- 総務課 / 農林水産課から……………8
- 談話室 / 行事予定……………9
- けっぱる蓬田人 / 戸籍の窓口……………10



大きいのが釣れそうなんだよ、この川！

寝られねば

また肩つつむ蒲団かな

春草

ストーブがないと、暮らせない季節になった。

でも、部屋に日が射しこむと暖かく、太陽のありがたさを感じてしまふ。

先月、天皇の即位儀式がテレビ放映された。あの時、天皇が着けていた式服の色のあざやかに目に焼きついている。太陽の光を感じさせるような落ち着いた茶色で、美しい色だと思った。

さて、最近の子供は外に出て遊ばないと言われる。

先日、役場の脇を流れる阿弥陀川の上流で、釣りをしている子供を見かけた。鮒が目で当てらしい。日だまりの中で、じっと竿をたれて待つ姿は、寒さなんて何のそのである。釣りは昔の子供にとって恰好の遊びだったが、ファミコンがはやっている昨今ではめずらしい光景となった。

12月

1990

千人のお客さんが 祭を楽しむ!

第10回蓬田村民祭

青山みきショーで祭が盛況!

十一月三日・四日の両日、蓬田中学校体育館と村農業者トレーニングセンターを会場に第十回蓬田村民祭（坂本祐一実行委員長）が「ラブ・ふるさと・ロマンを求めて」をテーマに行われ、約千人のお客様で賑わいました。



「ギネス・ボンキン」の重さは何キログラム?

中学校体育館に入りますとすぐ、大きなカボチャが目に入ります。

このカボチャを提供して下さった方は、瀬辺地開拓の長谷川拓司さんで昨年（ジャイアント・パンブキン）とは品種が違うギネス・ボンキンです。

今回はこれをお借りして二、四日の二日間村民祭の会場に展示して、重さ当てクイズを実施しました。

カボチャの重さは

九十一・四キログラム

このクイズには百五十九名の方々が参加下さいました。

公正に審査した結果、次の方々が入選しました。

山本 兼光（蓬田）

「九十二キログラム」

武井照太郎（蓬田）

「九十キログラム」

坂本 毅（中沢）

「九十キログラム」

おめでとうございます。入選した方々にはそれぞれ景品を差し上げました。

尚、九十キログラムと解答して下さいの方が多数ありましたので、こちらで抽選させていただきます。

中学校体育館には

色々な作品が展示

「文芸展」には、小・中学生による絵画、習字。小学生による紙粘土作品。中学生男子によるマジックチェア、女子によるパジャマ等が展示されたほか、各母親クラブの会員による作品も多数出品されました。

川柳コーナーでは、傘松川柳同好会の皆さんの作品が、「稔り」、「文化の日」、「村民祭」の三題に分けられ計五十一一点展示されました。

「文化財展」には、大館遺跡より発掘された土器等が展示され、訪れた村民の祖先の生活を想像させました。

また、「コレクション展」にも我が家の家宝や宝物のコレクションがたくさん展示されました。



生花・盆栽が会場を彩る！
村婦人会華道部の皆さんによる生花（九点）の展示や、松楓会会員の見事な盆栽（五十点）が展示され会場を彩りました。



ワープロコーナーは
子供達に人気集中！

今年の五月村中央公民館に十五台設置された「ワープロ・プロセッサ」通称ワープロを五台中学校体育館に用意して村民の方に操作方法を指導し、少しでもワープロに慣れてほしいと実施した結果、子供達に人気集中となり、大人の方までは順番が回らなかつたようです。



「米粉入りクッキー」で
中沢婦人会が金賞！

おいしいお米料理コンクールには、米を活用した料理が多数出品され、「米粉入りクッキー」を出品した中沢婦人会が見事金賞を獲得しまし

た。

また、銀賞には、「玄米粉のババロアもどき」を出品した清水幸子（蓬田）さんが、銅賞には、「たまごもち」（傘松生活改善グループ）、「黄金焼き」坂本貞子（長科）さん、「ごはん入りオムレツ」八戸幸子（阿弥陀川）さんがそれぞれ入賞しました。

おめでとうございます。

合理的な農家生活のために！

生活改善グループによるお米と大豆を使った手づくり料理の試食コーナーが設けられ人気をよびました。

また、即売コーナーでも「野菜入りおやき」・「豆助どん」等が手軽な値段で売られていました。



農産物共進会には
たくさん野菜が出品！

毎年恒例になった蓬田村農業協同組合主催の農産物共進会には、桃太郎（トマト）、キヌサヤエンドウ、なめこ、インゲン、生シタケ、ブロッコリー、長葱、玉葱、白菜、長いも、大根、小豆、大豆、ニンジン、カボチャ等たくさんの野菜が出品され、「桃太郎」を出品した藤田かち子（中沢）さん、「キヌサヤエンドウ」藤本春繁（長科）さん、「なめこ」工藤みよこ（中沢）さん、「ブロッコリー」吉田きみ（中沢）さんがそれぞれ金賞を獲得しました。

おめでとうございます。



野菜の即売コーナー

は地元野菜を安く提供！

村農業青年経営者協議会主催の野菜の即売コーナーでは、

地元の畑で収穫された、長葱、玉葱、ゴボウ、なめこ、大根、白菜、キャベツ、ブロッコリー、桃太郎等が安く売られ人気を呼んでいました。



また、地元の海で捕れた新鮮なイワシ、アジ等も売られました。

トレーニングセンターでは、村商工会並びにスタンプ会主催のスタンプ交換会が行われ、仕入れの原価で商品とスタンプが交換できるとあって会場は、たくさんの人でにぎわいを見せました。

脳卒中を予防して、

短命村返上を！

「短命村返上をめざして」をテーマに掲げての健康展は、

家庭看護用品の展示、高齢者手づくり作品即売コーナー、虫歯予防、歯の相談コーナー、機能訓練教室の作品展示、食生活改善グループによる「あなたの家のみそ汁は？」これよりしよっぱいか甘いかと、二つのみそ汁を試食させたり、ニンジンを使った健康ジュース等のコーナーや、保健婦による血圧測定、健康相談等村民一人ひとりの健康管理に関するメニューがいっぱい。



村の健康問題を皆で考え、解決していく機会にしたいと頑張っていました。

でに亡くなった人は全部で二百六名ありました。この中で、直接あたって(脳卒中)死んだ人や、あたっていた人で別な病気で死んだ人は、全体の何割を占めているでしょうか。

①五割②三割③二割、答えは、①五割である。○か×か(答えは×) (正解は②)

また、脳卒中は、血管が破れる出血型と血管がつまる梗塞(こうそく)型、それと前ぶれに一次的におきる型の三つの種類に分類できます。蓬田村は、出血型よりつまる型の方が多。○か×か(答えは○)、こういう形式で、会場のお客さんに手を上げてもらい、○か×かを七問答えてもらいました。

村民の死亡の原因は？
○×形式で七問出題！
昭和五十八年〜六十三年ま

最後のメインは
アトラクション！

午前十一時から村トレーニングセンターで始まったアトラクションでは、玉松太鼓愛好会による「さなぶり太鼓」や「玉松太鼓」、女性メンバーで編成された「はまなす太鼓」が披露されました。

また、木戸流の津軽手踊が披露され、小松美由紀(蓬田)さん、木戸琴美(瀬辺地)さん、角山さつき(蓬田)さん

を代表とする十数名のメンバーが舞台狭しと手さばきを披露し、会場からは割れんばかりの拍手でした。



青山みき歌謡ショーは
お客さんを魅了！

午後一時から村トレーニングセンターで行われた青山みき(広瀬出身)歌謡ショー(ビクターレコード)では、「お酒のせいね」「津軽おんなの雪化粧」「ひがけの花がよく似合う」「深川恋慕」と自由曲を披露。

また、故美空ひばりさんの歌を「下町のひばり」として歌い続けており、「悲しい酒」「車屋さん」「鼻歌マドロス」等七

曲を披露し、会場に集まったお客さんから大きな拍手を受けました。



ゲスト出演者として京一夫(ビクターレコード)さんも来村し、「裏町の春」「亀戸人義」「恋は赤いバラ」を歌ってくれました。

歌謡ショー終了後、サイン会を兼ねたカセットテープ即売会も行われ、テープを買い求める人でいっぱいでした。

青山さんが村社協へ

出演料の一部を寄付！

ショーの途中では、今回の出演料の一部(三万円)を村社会福祉協議会へ寄付(八戸村長代理受領)してくれりという場面もありました。ありがとうございました。

第十回目を迎えて行われた記念すべき村民祭も地元出身の歌手「青山みき」さんをゲストに迎えて村民の方々は楽しい二日間を過ごしたようです。



火災発生!

消火活動急げ!

村消防団が火防演習実施

『青森地方気象台が、本日前五時強風波浪注意報ならびに乾燥注意報を発令、当村においても午前七時ごろから南東の風が十一メートルとなり火災警報発令中のところ、不幸にして午前七時五十九分頃役場直室へ瀬辺地部落より火災発生の通報があり直ちに無線放送により報知した。強風のため飛び火し、隣接民家にも延焼の恐れが出てい



という想定で、八幡演習指揮者(団付部長)のもと秋季火防演習が実施されました。当日は、午前八時のサイレンを合図に、八分団(百二十四名)がきびきびした態度で、実習をこなし普段の練習成果を発揮しました。 閱兵、分列行進をした後、越田悦夫副団長より全体的には良好であると講評をいただき、坂本秀行団長より「訓練は火災発生の場合早急に鎮火させる団員のための訓練である。また住民の防火に対する意識の高揚も目的に実施している。今後も訓練に精進することを期待する」と訓示を受け、八戸良次郎村長からは「わが村の住民の生命・財産を守っていただいているのは、団員として頑張っている皆さんのお陰です。これからも健康に注意して訓練に励んで下さい」と挨拶がありました。

午前十時からは、中沢から高根までをポンプ車八台で防火パレードを実施しました。

暮らしと電気安全

（財）東北電気保安協会

アイロンなどの切り忘れに注意
十二月の十六日は電話の日です。今から百年前の明治二十三年十二月十六日に東京一横浜間で電話交換が初めて行われました。

この最初の電話加入者は、東京で一五五、横浜で四二、合わせて一九七でした。

一枚の写真

宮本

工藤 義正さん



工藤さん

昭和三十年七月十六日、蟹田警察署管内中学校駅伝競走大会(蓬田村(平館村)に出場して、(タイム)一時間 十三分四十秒で見事優勝しました。この写真は平館の灯台の所で撮ったものですが、思い出に残る一枚の写真です。

平成二年の現在では全国で約五千万の加入数となっております。ところで、師走は気ぜわしさから万事忘れがちとなります。お出かけの際の戸締りは勿論ですが、ちよつとのつもりがいつい長電話となって、台所の火やアイロンの消し忘れなどから火災となった事例もあります。火の元には十分注意しましょう。



親友と 酒くみ交し 川柳詠む
つまずきに 手を貸す友の あたたかさ
おんな友 くれたネクタイ 胸飾る
友が来て 夫はりきり 妻あわて

十三雄
重彦
勇三
年栄

友の顔 なぜかわが 思い出し
居酒屋で 寝酒のつもりに 友が寄り
クラス会 口紅 回し つけをする
帰省した 友は笑顔で 盆踊り

盛勝
節子
啓子
尚政

平成二年も残すところ後一ヶ月となりました。皆さんにとつて今年、どんな一年だったんでしょつか。

北欧五ヶ国視察記

⑨

村長 八戸 良次郎

豪華船でヘルシンキへ

九月二十九日、旅行視察気分を転換するため、ストックホルムからフィンランドの首都ヘルシンキまでは客船を利用することになっていた。

この船は三万トン級の大型客船で、レストラン、クラブ、サウナ、プールなどの他、カジノやディスコ、免税ショップまである豪華客船で、ストックホルムを夕方出航し、十五時間でヘルシンキ港に到着する。船というよりは一大社交場のような感じがした。二万とも言われる群島の合間をぬって進む船上からの眺めは素晴らしいばかりでなくスリルもあり、夕食を食べながら白波のバルト海を旅することは感傷的でもあった。船旅はひと時の安らぎを与えてくれた。

予定通り朝九時にヘルシンキに到着した。ガイドは、四十歳位でかつて日本を脱出して現地貿易会社を設立した

という日本男性である。

ヘルシンキは、私が五所川原農学校時代の友人がオリピック出場地として心もちは懐かしさを覚えた。フィンランドは北欧四ヶ国の中では一番北極圏に近い国であり、北欧他の三国とは民族も言語も国の成立も違う国である。面積は日本より僅かに小さいが、人口は四百九十万人と非常に少ない。国土の七十五%が森と湖であり、いまだに人間の手垢を知らない太古のままの自然が多く残っていると云われ、こうしたことが人口の少ない要因にもなっているものとも思われた。

日本で今、人気のあるサウナはフィンランドが発祥地で歴史も古いと聞いてたが、白夜の夏も、太陽が昇らない冬にも、この国の人々は長い時間をかけて身も心もサウナで温められてきたものと思われ、通貨単位もマルカと呼び

一マルカが日本円で約三十五円位である。またサマータイムも実施している。

政治形態は、王室を持つ他の北欧三ヶ国と違って、任期六年の大統領を元首とする共和国制である。国会は任期四年の一院制で、産業は製材、家具など木材関係産業及び機械や造船も盛んである。

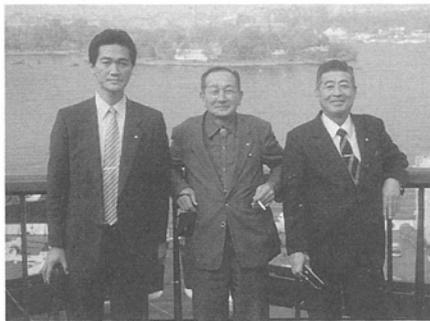
大型の砕氷船が何隻も停泊している光景は、やはり北極の街だなあと再認識させられた。マーケット広場の見学を希望したが、ガイドからはジプシーの写真を撮るとお金をとられるからカメラを向けないように注意され、少し緊張した。

しかし、私共に日本語で呼びかけるなど人なつこいところもあった。リングは日本の季位の大きさでとても食べられるようなものではない。その反面土地柄毛布類は大変安価で豊富であった。サガミン

クが世界では超一流品だということをヘルシンキに来て初めて知らされた。

マーケット広場の周囲はショッピング街になっており、食料品から衣類、季節の花まで豊富で、チエルノブルイリで心配されたキノコも今年には豊作だと言っていた。太陽の光の恩恵が少ないこの国で、太陽の光を沢山浴びて育った食べ物には高い税金をかけたいため食料品は安いと言っていた。太陽の光を浴びない分、光を浴びて育ったものを食べて健康を維持しようとするほどのとした北欧人のイキナ計らひを感じとった。

ヘルシンキは建物の面積を市の面積の三十五%以内に押し、緑は三十%以上に保つと



いう都市計画に基づいて作られた街だけに緑が多く、街全体が公園のように思われた。マンションも美観をそこねるという理由から、ベランダに洗濯物や布団を干すことも禁じられており町並みの景観保持には細心の注意を排(は)らっている。フィンランドは、スパイクタイヤの発祥の地として広く知られているが、日本と同じように粉塵(ふんじん)公害の対応にせまられ、スパイクタイヤの製造中止に踏み切ったそうである。然し、高速道路は、すべて無料となっており、森と湖の中に道路が延びている感じで環境は抜群であり、日本のような防雪柵や、自動販売機はどこにも見当たらない。

交通違反についても、年収や結婚の有無、義務教育の就学状況等によって、その額が決められるということでは日本とは大きな違いがある。

また、激増する交通事故を防ぐため最高速度を二十kmダウンしているが、二年経過してもその成果が上がらなければ、元の速度に戻すそうであり、こうした対応のし方も大陸人らしく合理的なところだなあーと考えさせられた。

「はまなす」チーム優勝！

第2回村民ゲートボール大会

上位四チームでの決勝リーグ戦！

ゲートボールをとおして老若男女が一層友情と連帯を深め、「豊かで住みよい活力ある村づくり」を目的とした、村体育協会（八幡敏雄会長）主催の第二回村民ゲートボール大会の決勝リーグ戦が十一月十二日（月）、村農業者トレーニングセンターにおいて行われ、「はまなす」チームが見事優勝旗を獲得しました。今年で二回目になるこの大会は、子ども会育成者やお年寄りなどの十一チーム約七十人が参加して九月十六日に開会、その後、リーグ戦方式による（総当り）熱い戦いがスタートしました。



試合は、平日の夕方や休日などに各チームが連絡を取り

合い、ゲートボール場で決勝進出をかけて行われてきました。その結果、上位四チームが決定し、村農業者トレーニングセンターにおいて決勝リーグ戦を行ない、「はまなす」チームが同じく二勝した「阿弥陀川」チームをポイント差で上回り初優勝を飾りました。この日は、ゲートボール場で競技の予定でありましたが、荒天のため室内で行なわれたために、選手達も室内用ボールにとまどい、いつもながらの実力を発揮できない選手が多く、各チームの監督も悪戦苦闘したようです。

大会終了後の閉会式には全チームが出席して行なわれ、「はまなす」チームに栄誉ある優勝旗が手渡されました。この後、「秋アジ鍋」を囲んで、これまでのプレーなどを話題にチームを越えて交流を深めました。

入賞チームは次の通りです。
優勝 はまなすチーム
二位 阿弥陀川チーム
三位 中沢チーム
四位 長科チーム
おめでと〜ございます。

教育長月報

教育長 奈良 尹

津軽半島駅伝が復活した、

即ち昔の上磯駅伝である。各チーム六つのうち五位で終わった。まあ夫々ベストをつくしたのだから結果はやむを得ない。陸奥湾一周駅伝は二十五位、村中十七位だった。子供卓球大会でわが村から全国大会出場者が一人出て姫路市（兵庫県）へ遠征してきた。

思うに前途楽しみな結果に終わったといってもいいだろう。しかし参加するだけで満足してはいけない。この一番が東郡一であり県一でありたいものである。

村離れを痛切に感じたのは陸奥湾一周の時だが、高校大学の全面的協力をいただけなかったことだ。いい人材がありながらその体制にもつていけなかったのは私共の責任であり大いに反省している。

「蓬田ここにあり」ゲートボール、玉松太鼓はそれだが尚大きく飛躍してほしいもの

である。

村民祭での書道同好会の発表は立派であった。上手、下手は別として、大衆の前に自作を出すことは大へん度胸のいることである。そしてそれが次の発展にもつながるのである。こぎん刺し、革細工等々いろいろのグループがあるようである。

この中の例年の目玉は松楓会の盆栽展と農産物品評会だろうか、いよいよの発展を祈る。

アトラクションの青山みきさんは本村出身ときく、さすがである。太鼓三部作ではさすが玉松太鼓は年季が入ってきた。

中学校は受験体制に入ったという。成功を祈ります。こ一番という時、力を発揮できる人と、力を出せない人とがある。答案用紙が配られたら一分間ほど冥想して気を落ちつかせることだ。

幼稚園はこの前の嵐で非常口が吹飛んだという、早急に修理するが、ただ土台が腐っていたためときき二度ビックリ。

川柳同好の一人の方から一〇〇選集の冊子を頂戴した、ご当人のためにもいいのを残されたものである。有難う。

功労者14名が表彰される

蓬田村表彰式



平成二年度蓬田村表彰式が十一月二十二日(木)村中央公民館で開催され、十四名の方々が表彰を受けました。この表彰は村の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって村の振興に寄与した人や、村民の模範である行為があった人を表彰し、村自治の振興をはかり、民風をさかんにするためのものです。村では審査会をつくり、そこで表彰に関する事項を審査していただき、必要なものは村議会に同意を求め表彰される方々を決めることになっていきます。

午前十時より始まった式では、八戸村長より式辞があり、功労者の表彰、来賓を代表して津島村議会議長より祝辞をいただき、受賞者を代表して澤田年榮さんより謝辞があり、目出度い式を閉じました。今回表彰された方々は次のとおりです。

〇功労表彰受賞者

- ▽山館文作(瀬辺地)さん
- ▽村議会議員・農業委員他
- ▽越田三之吉(広瀬)さん
- ▽改良区副理事長・農業委員
- ▽澤田年榮(中沢)さん
- ▽小学校長・教育委員長
- ▽松本武美(長科)さん
- ▽農協理事・改良区理事他
- ▽小鹿金市(長科)さん
- ▽共用林野組合長他
- ▽八戸フミ(阿弥陀川)さん
- ▽助産婦・連合婦人会長他
- ▽佐井武道(高根)さん
- ▽村議会議員・農業委員他
- ▽広田俊光(長科)さん
- ▽農協理事他
- ▽高田仁吉(郷沢)さん
- ▽漁協組合長・行政連絡員他
- ▽工藤文義(中沢)さん
- ▽農協専務・農協組合長
- ▽小猿粕雄(郷沢)さん
- ▽民生委員・教育委員他
- ▽村上秀春(蓬田)さん
- ▽農林水産統計情報業務他
- ▽佐々木春道(蓬田)さん
- ▽農協勤続三十年
- ▽小野慶治(郷沢)さん
- ▽農協勤続二十九年

優秀賞に森秀夫さんの「しげみ二号」

第七回村畜産共進会

十月二十五日(木)村営牧場において、村肉牛生産組合(細谷靖信組合長)主催の村畜産共進会が開催されました。

この共進会は今年で七回目を迎え、農家が手塩にかけて育てた生後五ヶ月から九ヶ月の子牛(黒毛和種)の発育状態を競うもので、この日出品された子牛は十七頭でした。

●受賞者一覽

▼メスの部

- ・優等賞「ひでみ二号」 森 秀夫(阿弥陀川)
- ・一等賞「たにふじの三号」 倉谷初三郎(阿弥陀川)
- ・二等賞「ながしげ」 森 秀夫(阿弥陀川)
- ・三等賞「さわたに」 坂本英夫(長科)

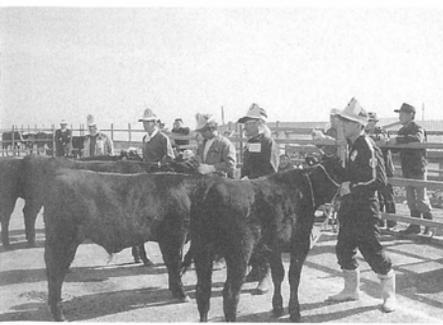
▼オスの部

- ・一等賞「沢谷」 中川亮一郎(郷沢)
- ・二等賞「長克」 倉谷初三郎(阿弥陀川)
- ・三等賞「盛声」 武井一磨(蓬田)

おめでとーございます。

褒章授与式では、青森家畜保健衛生所の葛西正所長より、「この共進会も七回目だが、回を重ねるに伴い品種改良が進み飼養管理が向上した。輸入自由化を間近に控え足腰の強い経営を目指してほしい」と審査報告しました。

また、この日は病気で死んだり廃牛となった牛の霊を慰めるため、牧場内に建立した「獣魂碑」の除幕式も行なわ





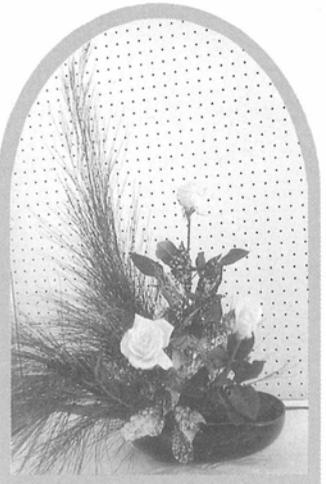
No.34
かんぱる
武井照太郎さん
蓬田

トイレ清掃はまかせて！

今回は、昭和六十年から玉松の公衆トイレの清掃をして、いつも清潔なトイレを村内外の方に提供してくれている武井照太郎（蓬田）さんに取材

しました。

武井さんは、昭和四十三年、蟹田町に新しく出来た蟹田地区環境衛生センターの操業と同時に、今の仕事（現在、息子の金治さんが後継）である武井衛生を親戚の方に進め



談話室

られて始めました。

開業当時は、村内の家庭のほとんどがまだ、排泄物（はいせつぶつ）を自家の畑へ農作物の肥料として使っていたので、思うように仕事がなく奥内、油川方面の学校まで出かけては、汲みよりの仕事を見つけてきたそうです。

現在は、村より委託された玉松公衆トイレの清掃を週に二〜三回行っておりませんが、特に夏、玉松海水浴場がオープンすると、たくさんのお客さんが利用するので、毎日、朝と晩の二回に渡り清掃に出かけては、汚れたトイレを綺麗に磨き上げます。

「年々、夏場だけではなく竜飛方面へ観光で遊びに来る人や、長距離をかけて蓬田村を通る人がかならずと言っていいほど立ち寄るのが、蓬田の公衆トイレです。いつ誰が来ても気持ち良く使ってほしい」と話してくれました。
これから冬を迎えますが、雪が降っても武井さんの仕事、公衆トイレの清掃は休むことなく続くのです。
六十九歳にはとても思えない元気な武井照太郎さんは、衛生のプロとして、トイレ清掃に自信タツプりで今日も頑張る。

○12月行事予定

日	行	事	担	当
25	第二回東津軽郡小学生卓球大会	9:30	東津軽郡	蓬田小・中学校
	(村農業者トレーニングセンター)			
22	食生活改善中央学習会	9:00	民生課	蓬田小・中学校
21	老人精神保健講習会	9:00	民生課	蓬田小・中学校
20	もちつき大会		民生課	蓬田小・中学校
18	乳児健診	13:00	民生課	蓬田小・中学校
	(中央公民館)			
13	スキー場開き		社会教育課	蓬田中学校
	(村営スキー場)			
7	校内球技大会		社会教育課	蓬田中学校
5	終業式		社会教育課	蓬田小・中学校
2	冬季休業		社会教育課	蓬田小・中学校
	(1/14まで)			



昔から「いぬ」と「ネコ」は商売がたきと言われるくらいに仲が悪いと聞いています。

ところが、木村光雄（瀬辺地）さんの家で飼っている「いぬ」と「ネコ」はとっても仲良しで、5〜6年前より、一緒にの車の中で寝泊まりをしております。

どっちも「メス」ですが、ちょっと珍しいことです。

あつたはつたあつた

警視庁刑事部鑑識課身元不明相談室
 巡査 鈴木 邦子 さん



夫共々、警視庁警察官を拝命し、首都の治安維持に当たっています。

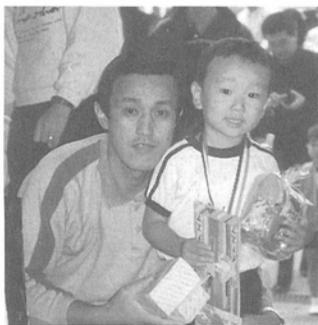
と悪い書類の隅々まで目を通している毎日です。さて、八月中に昭和四十五年度中学卒業の同窓会を「よもぎ会」と命名との連絡を受け、さっそく名簿に基づき音信不通になっていた友人に長電話をしてしまいました。幼い頃の思い出はたくさんありますが、中学時代の三年間の出来事は今でも数多く夢見ることがあります。

村ではありますが、いつまでも暖かく包容力のある村でいてほしいと思います。遠く離れて、蓬田村のますますの発展をお祈り申し上げます。

蓬田村制一〇〇周年おめでとうございます。村勢要覧を拝見し、諸先輩の「村づくり」の苦勞が数々目前に浮かぶ思いがします。私も両親の反対を押し切り、上京一八年目になりました。住居は千葉県松戸市に定め、夫と長男の三人、核家族の典型的な生活を営んでいます。

取り手のない遺体を調査し、家族の許へ引き渡す手助けです。年一度、浅草の浅草寺で特別相談所を開設し、上京して所在が判らない等の相談に応じています。都内はもちろん、日本全国から身元不明死亡者の資料が送付されてきます。その都度「青森県人では

時代の違いと共に、蓬田村の姿は今でも忘れることができません。年ごとに変化する



めも

▶ 現住所 / 千葉県松戸市松戸新田52-1 松戸野菊野第20-ヤルコーポ501号 / ☎0473(66)2943 ▶ 生年月日 / 昭和29年7月8日 ▶ 出身 / 阿弥陀川 / 八戸竹雄氏長女 ▶ 家族構成 / 夫・信昭・長男・順一(5歳) ▶ 好きなもの / 読書 ▶ 経歴 / 青森県立西高等学校卒(昭和48年3月)・警視庁警察学校入校(昭和48年~49年)・小岩警察署(昭和49年~55年)・本田警察署(昭和55年~59年)・新宿署(昭和59年~63年)・刑事部鑑識課(昭和63年~現在)

▼編集後記▲

▼ヤッター！

この写真は、表紙の五分後のこと。約三十センチのコイを釣り上げました。このコイは川の主かも？

戸籍の窓

人口と世帯数
 (10月31日現在)

総人口 4,183人
 男 2,016人
 女 2,167人
 世帯数 1,055世帯

10月受付分

お誕生おめでとうございます

柿崎 明 (裕二 2女
 福美)

ご結婚おめでとうございます

(齋藤 孝幸 (大鰐町)
 木戸美和子 (瀬辺地)
 (溝江 明 (青森市)
 越田まゆみ (郷沢)
 (中川 環 (郷沢)
 齋藤 泰子 (黒石市)

おくやみ申し上げます

山本 一男 (蓬田 48歳)
 坂本集次郎 (中沢 78歳)

